

■ 2026年度 入試問題分析シート ■

一橋大学

前期日程

科目

英語

総括

試験時間	120分	難易度(昨年比)	難化	昨年並	易化
満点(配点)	230~280点	分量(昨年比)	増加	昨年並	減少

〈総論〉

◎「読解」「英作文」の出題構成。

＜読解＞ I と II の 2 題に分かれた出題は昨年度と同様であったが、小問の構成に変化がみられた。昨年度は、I は和訳を含む日本語による記述問題のみの大問で、II は用法選択、空欄補充、語句整序からなる選択式のみの大問であったのに対し、今年度は I、II ともに日本語による記述問題と選択式の問題が混在したものになった。I と II を合わせた本文の総語数は約 1500 語（空欄含まず）で、昨年度とほぼ同様であった。

＜英作文＞ 3つの画像のうち1つを選び、それについて描写をするという設問。2021 年度から 2025 年度までは解答語数は 100～140 語であったが、今年度は大幅に減少し、解答語数は 70～100 語であった。

〈特記事項・トピックス〉

1) 読解は、I が約 730 語（空欄含まず）の長文問題で昨年度よりも約 40 語減少し、設問内容は説明問題（100 字以内）、和訳問題、空欄補充問題であった。II は約 780 語（空欄含まず）の長文問題で昨年度より約 50 語増加し、設問内容は指示内容選択、説明問題（80 字以内）、空欄補充問題、整序英作文であった。I と II の説明問題の解答字数の上限は合計 180 字で、和訳問題を含めると昨年よりも減少している（昨年は合計 170 字+和訳 2 問）。

2) 英作文は、3つの画像のうち1つを選び、それについて描写をするという設問。写真や絵画の描写をさせる問題は 2023 年度以来の出題であった。従来は写真や絵画といった視覚情報を英語化することに加え、背景的なストーリーなどを創作する必要があったが、今年度は例年よりも解答語数が少なかったため、視覚情報の描写そのものがどこまで正確にできるかがポイントであったように思われる。

〈合格への学習対策〉

＜読解＞ (1) 基本的な構文・文法上の約束に従って正確に読む訓練を続けること。(2) 文脈を意識した読みを心がけること。(3) 読んで理解したことを簡潔にまとめる演習量を増やすこと。(4) 読解文章中に文法的な設問が含まれることもあるので、正確な文法・語法の知識を増やすこと。

＜作文＞ (1) 正しい英文が書けるように、語句や文などのインプットを増やすこと。(2) 文章の展開・構成の基礎を習得すること。(3) 写真や絵画の描写といった出題形式も含め、様々な出題形式に触れておくこと。

設問ごとの分析

問題番号	出題形式	分野・テーマ(表題)	特徴(内容分析・解答上のポイント)	問題レベル
I	記述・選択	読解問題 「Dinosaur Time について」 (約 730 語)	1 [説明: 100 字以内] Dinosaur Time について、その具体的な方法と複数の利点についてまとめる。利点は第 3 段落、第 5 段落、第 8 段落で述べられている。 2 [和訳] shove them down my face の意味を文脈から類推する必要がある。 3 [空欄補充] 接続詞や副詞句の空欄補充。(B), (C) がやや難しかったかもしれない。 4 [空欄補充] 前置詞や副詞の空欄補充。基本的な表現が中心となっている。(う)の end up doing は II の本文中にも出てくる。	標準
II	記述・選択	読解問題 「遅さを許容しない加速化社会」 (約 780 語)	1 [指示内容選択] our built-in human limitations の指す内容を選択肢から選ぶ。次文に overcoming our limits とあるのをヒントに、文脈を丁寧に追っていけばよい。 2 [説明: 80 字以内] one is actually inclined to interruption の理由を説明する。「文章全体の内容を踏まえて」と指示があるのがポイント。 3 [空欄補充] 副詞の空欄補充。(え)は少し迷ったかもしれない。 4 [整序英作文] 7 語を並べ替える。permit+O+to do... と get+O+p.p. を組み合わせた英文を作る。 5 [空欄補充] 形容詞形の impatient は本文中に何度か登場している。 6 [空欄補充] 記述式の空欄補充。all the 比較級が make+	標準

■ 2026年度 入試問題分析シート ■

			O+C の C になっている。 7 [空欄補充] nor+倒置文。空欄の直後が疑問文の語順になっている。 8 [空欄補充] 基本的な言い回しを問う問題。	
Ⅲ	記述	自由英作文（解答語数 70 語～100 語）	従来通り「選んだものの番号を記せ」「書いた英文の語数を正確に記せ」という指示がある。 1 「帽子をかぶって頬杖をつく赤ちゃんの画像」 2 「カートに乗った人たちが馬に引かれている画像」 3 「巨大な入れ歯を手入れする人々の画像」 どれも書きにくく感じたかもしれない。	難

「問題レベル」は、本大学・学部を志望している受験生の入試レベルを基準に、問題の難易度を 5 段階（難・やや難・標準・やや易・易）で判断しています。昨年対比ではありませんので、総括の難易度（昨年比）とは連動しません。

出典・資料

I	Sarah Boden, <i>Be the dinosaur. Gobble up leafy greens for fiber and nutrients, nutritionists say</i>
II	Oliver Burkeman, <i>Four Thousand Weeks: Time Management for Mortals</i>